

資料展示「新聞の書評で紹介された本」実施中です！

中国新聞や全国紙5紙の書評欄で紹介された本を展示・貸出しする大好評の企画です。

9月24日（火）より、新しく入れ替えた本を御覧いただけます。
読書の秋を満喫できる本を探しに、県立図書館へぜひ御来館ください。

1 期間

令和6年9月24日（火）～12月27日（金）

※ 開催期間中の休館日 毎週月曜日
11月23日（土・祝）

2 開催場所

広島県立図書館

（広島市中区千田町三丁目7-47 広島県情報プラザ内）



【展示風景】

3 内容

朝日新聞、産経新聞、中国新聞、日本経済新聞、毎日新聞、読売新聞の書評欄に掲載された資料 324点

4 展示資料例

【朝ドラのモデルとして注目、三淵嘉子の人物像に迫る】

『三淵嘉子と家庭裁判所』清永 聡／編著、日本評論社〔2023年〕

【広島県出身のアスリート、為末大が体育の可能性について語る】

『ぼくたちには「体育」がこう見える』為末 大／編著、大修館書店〔2024年〕

【10代に読んでほしい本を、読み書きのプロがプレゼンする本】

『つながる読書』小池 陽慈／編、筑摩書房〔2024年〕

【芸術の秋を楽しみたい！】

『学芸員しか知らない美術館が楽しくなる話』ちいさな美術館の学芸員／著、産業編集センター〔2024年〕